景観生態保全論分野

教 授 柴田昌三 准教授 深町加津枝 (特定助教 劉 文)

景観生態保全論分野3つのテーマ

- 1)豊かな自然を守る=自然保護
- 2)劣化した自然環境を復元する=緑化
- 3)健全な緑を育てる=緑地計画と緑地管理

自然保全・再生:生き物・文化の視点



















地域文化の継承を目指した里山林床の管理

里地里山との関わりの中で育まれてきた地域の文化、暮らしの知恵を、地域に住む方々から受け継ぎ、 次世代に伝えていくような取り組みが必要です。こうした文化を守り伝えようという動きが既に始まって います。

〇ササの刈り取りを通じたササ葺き民家

丹後半島における希少なササ葺き民家の再生に必要なチマキザサの刈取りやタケの採集、葺き替えの作業、運営計画等を、地域住民の知恵・力を借りながら、NPO団体等、学生グループ、地区外サポーターと連携しながら進めていきます。

○藤づるや薪炭採取等の林床管理

藤織保存会の講習のほかに、藤づるや薪炭材の採取を通じて、里山の恵みから紡ぎだされる藤織に関心 を持ってもらうような企画を考えていきたいと思います。



ボランティアによるササの刈取



ボランティアによるササ葺き屋根の 修復作業(京丹後市大宮町五十河)



藤織の技術を伝承する活動

里地・里山の保全と再生

里山ブナ林, 笹葺き民家 継承の意義

- 地域固有の文化の継承
- ・貴重な日本の原風景の継承
- ・地域資源の持続的な利用の知恵
- ・ 生物多様性の保全など

緑化





樹勢診断





近年の就職・進学先

民間企業

- 住友林業(株)
- (株)日立製作所
- (株) 国際協力銀行
- (株)建設技術研究所
- エクセディ(株) ほか

公共団体

- 東京都
- 京都市

研究機関

- ・国連大学サスティナビリティ高等研究所
- 総合地球環境学研究所

進学·留学

- 京都大学地球環境学舎
- 京都大学思修館
- Sheffield大学(UK)